

ナンバリング		授業科目名(科目の英文名)					区分・【新主題】/(分野)	授業形式									
E112L019		情報とコンピュータ(実習を含む。)(Information and Computer)															
必修選択	単位	対象年次	学部	学期	曜・限	担当教員											
必修	2	3	教育学部 平成31年度以前入学生用			氏名 杉山 昇太郎 E-mail sugiyama-s@oita-u.ac.jp 内線											
授業の概要	本講義ではおもにパーソナルコンピュータを取り上げ、情報についての概要と、コンピュータのハードウェアおよびソフトウェアについての講義と実習を行い、情報とコンピュータに関する知識を深める。																
具体的な到達目標						DP等の対応(別表参照)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	
目標1	2進数および情報のデジタル化が理解できている																
目標2	コンピュータの五大機能および五大装置が説明できる																
目標3	ソフトウェアの役割や機能が説明できる																
目標4	コンピュータの基本的な操作ができる																
目標5																	
目標6																	
目標7																	
目標8																	
目標9																	
目標10																	
授業の内容																	
1	情報とは																
2	2進数の基礎																
3	コンピュータのあらまし																
4	オペレーティングシステム																
5	コンピュータの操作実習 オペレーティングシステム																
6	アプリケーションソフトウェア																
7	アプリケーションソフトウェア実習1 ワードプロセッサ,表計算																
8	アプリケーションソフトウェア実習2 プレゼンテーション																
9	アプリケーションソフトウェア実習3 インターネット関係ソフトウェア																
10	ハードウェアの構成1 五大装置と入出力機器																
11	ハードウェアの構成2 記憶・演算・制御装置																
12	周辺機器 補助記憶装置																
13	ハードウェア実習																
14	コンピュータの基本動作																
15	コンピュータの応用																
ラ ッ ク ニ テ ィ ン グ	A:知識の定着・確認	レポートを課す 実習をする				工 夫 そ の 他 の	ハードウェアの実物を用意する										
時間外学修の内容と時間の目安	準備学修	コンピュータ関連の書籍や雑誌等を熟読する(30h)															
	事後学修	課題レポートを作成する(30h)															
教科書	適宜資料を配布する																
参考書	中学校学習指導要領, 中学校学習指導要領解説技術・家庭編 コンピュータ関連の書籍																
成績評価の方法及び評価割合	評価方法	割合	目標1	目標2	目標3	目標4	目標5	目標6	目標7	目標8	目標9	目標10					
	期末試験	60%															
	課題レポート	20%															
	実習態度	10%															
	実習レポート	10%															
注意事項	なし																
備考	なし																
リンク																	
	URL																